

wakayama
紀の国森づくり基金



次代につなぐ紀の国の森

お問い合わせ

紀の国森づくり基金活用事業について

和歌山県庁 森林整備課	和歌山市小松原通 1-1 県庁東別館 3F	☎ 073-441-2182
海草振興局 農林水産振興部 林務課	和歌山市湊通丁北 1-1-4 県庁第2南別館 3F	☎ 073-441-3366
那賀振興局 農林水産振興部 林務課	岩出市高塚 209	☎ 0736-61-0015
伊都振興局 農林水産振興部 林務課	橋本市市脇 4-5-8	☎ 0736-33-4910
有田振興局 農林水産振興部 林務課	有田郡湯浅町湯浅 2355-1	☎ 0737-64-1263
日高振興局 農林水産振興部 林務課	御坊市湯川町財部 651	☎ 0738-24-2912
西牟婁振興局 農林水産振興部 林務課	田辺市朝日ヶ丘 23-1	☎ 0739-26-7911
東牟婁振興局 農林水産振興部 林務課	新宮市緑ヶ丘 2-4-8	☎ 0735-21-9612

紀の国森づくり税について

和歌山県庁 税務課	和歌山市小松原通 1-1 県庁本館 2F	☎ 073-441-2182
-----------	----------------------	----------------



紀の国森づくり大使
キノピー

紀の国森づくり基金 検索

<https://www.pref.wakayama.lg.jp/prefg/070700/kikin.html>



この印刷物は、印刷用の紙へリサイクルできます。



地球環境保護のために、再生紙と植物油インクを使用しています。

2026(令和8)年3月発行



未来へつなごう

わかやまの森

土砂の流出を抑えます

樹木の根、地表を覆う落葉や下草などは、降雨による土砂の流出や崩壊を防止します。



地球温暖化防止への貢献が期待されます

樹木は光合成によって、地球温暖化の主な原因である大気中の二酸化炭素を吸収し、酸素を放出しながら炭素を貯え成長します。



多種多様な生物に生きる場所を提供します

多様な森林環境は、さまざまな動植物に生息・生育の場を提供しています。



洪水や水不足を防ぎます

樹木や下草が生育する森林では、土壌動物の活動などにより、雨水はすみやかに地中に浸透し、貯えられます。その後、ゆっくりと河川に流れるため、洪水や水不足を防ぎます。

森のある場所

森のない場所



ふるさと 果たして の森林が いる役割

きれいな水をつくります

雨水が地中に浸透する過程で、水をろ過したり化学物質を吸い取って水を浄化します。森林が生み出す水は汚れが少なく、岩石の間を流ることによりミネラルを含みます。



リラックス効果により人々を癒します

美しい景観、川のせせらぎや小鳥のさえずり、すがすがしい香り、木の実やきのこなどを楽しむことができ、私たちの五感を通して心身を癒してくれます。



森林はたくさんの役割を担っているんだね!



紀の国森づくり大使
キノピー

森林は私たちに たくさんの 恵みを与えて くれます。

紀の国森づくり基金ができるまで。

森林を県民の財産として守り育て、次の世代に引き継いでいくことを目的とした、議員提案による「紀の国森づくり税条例」及び「紀の国森づくり基金条例」が、2005(平成17)年12月県議会で成立しました。

条例では、「紀の国森づくり税」の収入は「紀の国森づくり基金」に積み立てられ、森林環境の保全及び森林と共生する文化の創造に関する施策に取り組むことになっています。

県では、2つの条例が2007(平成19)年4月1日から施行されたことにともない、2007(平成19)年度から「紀の国森づくり基金活用事業」を実施しています。

なお、「紀の国森づくり税条例」については、2022(令和4)年4月1日から5年間延長されました。

..... 紀の国森づくり税条例(抜粋)

(趣旨)第1条 この条例は、水源のかん養、県土の保全等の公益的機能を有する森林から全ての県民が恩恵を受けているとの認識に立ち、森林を県民の財産として守り育て、次の世代に引き継いでいくことを目的として、県民の理解と協力のもと、森林環境の保全及び森林と共生する文化の創造に関する施策に要する経費の財源を確保するため、和歌山県税条例(昭和25年和歌山県条例第37号)で定める県民税の均等割の税率の特例として課する紀の国森づくり税に関し必要な事項を定めるものとする。

..... 紀の国森づくり基金条例(抜粋)

(趣旨)第1条 水源のかん養、県土の保全等の公益的機能を有する森林からすべての県民が恩恵を受けているとの認識に立ち、森林を県民の財産として守り育て、次の世代に引き継いでいくことを目的として、県民の理解と協力のもと、森林環境の保全及び森林と共生する文化の創造に関する施策に取り組むため、紀の国森づくり基金を設置する。

県民の皆さまの支えで積み立てられています。

県民税均等割額に下記の額を「紀の国森づくり税」として加算して納めていただきます。

Q. 所得が無い人にも課税されるのですか？

A. いいえ。
所得が無い人、所得が一定の基準以下の人など、県民税均等割が課税されていない人には課税されません。

Q. 税が他の用途に使われることはないのですか？

A. ありません。
税の用途を「森林を県民の財産として守り育て、次の世代に引き継いでいくことを目的として、森林環境の保全及び森林と共生する文化の創造に関する施策(活用事業)」に限定して使います。
その選別は、県民の代表や学識経験者等で構成される「紀の国森づくり基金運営委員会」が調査・審議します。

■個人…年額500円

県内に住所がある方、県内に事務所、事業所または家屋敷を持っている方
※所得が一定の基準以下などで県民税均等割が課税されていない方は、非課税。
(非課税の例)

- 生活保護法による生活扶助を受けている方
- 障害者、未成年者、寡婦又はひとり親で前年の合計所得金額が135万円以下の方
- 前年の合計所得金額が市町村の条例で定める金額以下の方

■法人…均等割額の5%

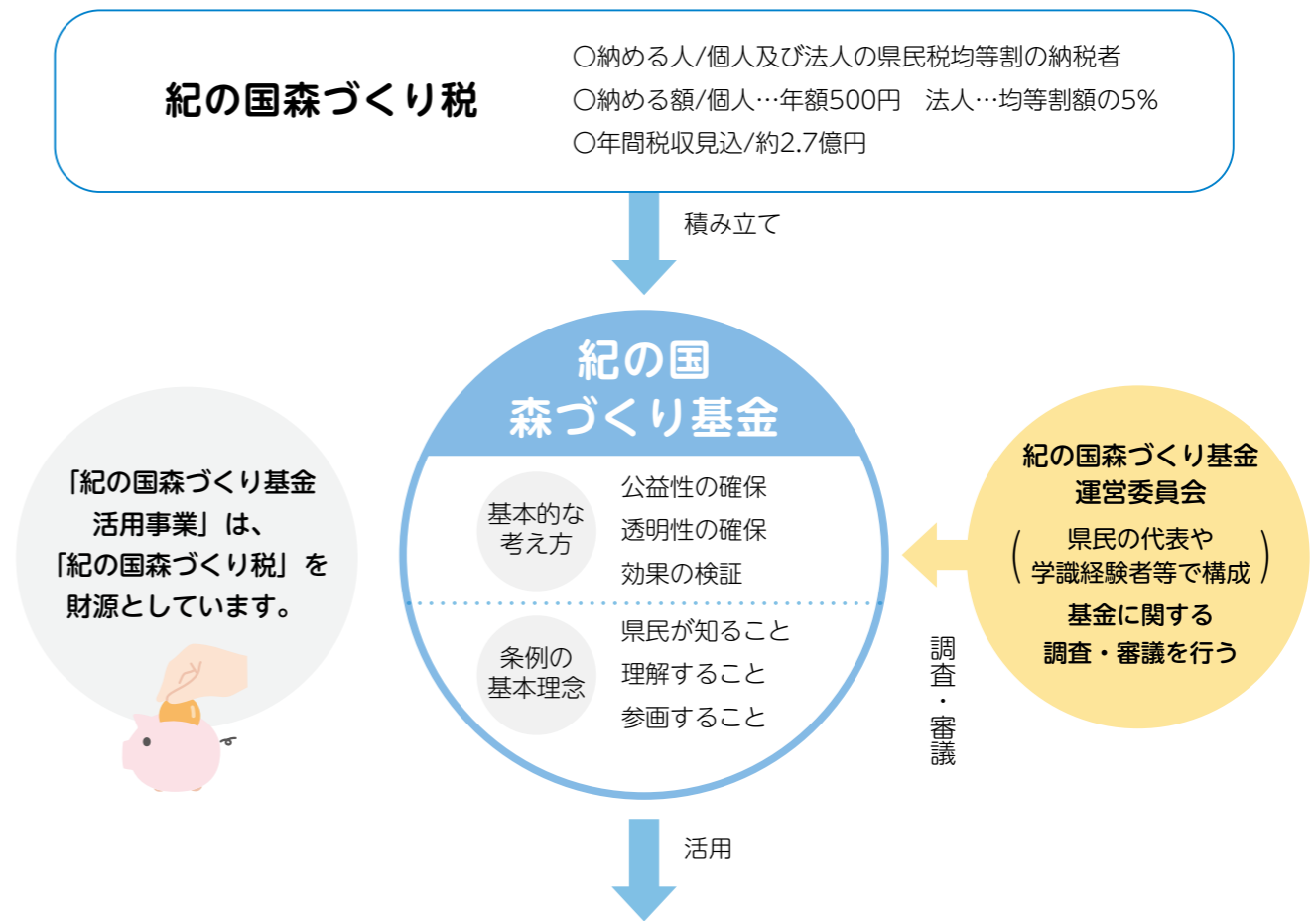
県内に事務所、事業所を持っている法人

資本金等の額	年税額
50億円超	40,000円
10億円超～50億円以下	27,000円
1億円超～10億円以下	6,500円
1千万円超～1億円以下	2,500円
1千万以下	1,000円

「紀の国森づくり基金」の概要と活用事業

紀の国森づくり基金は、「紀の国森づくり税」を財源とし、県民の理解と協力のもと「紀の国森づくり基金活用事業」として、“森林環境の保全及び森林と共生する文化の創造に関する施策”に活用しています。

これらの取組は県民の代表や学識経験者等からなる運営委員会において、調査・審議され、「紀の国森づくり基金条例」の趣旨に沿った取組のみ事業として実施しています。初年度から5年毎を一期とし、2022(令和4)年度から第4期を開始しています。なお、これまで実施してきた「公募事業」は2025(令和7)年度から「県が取り組む施策」に統合しました。



紀の国森づくり基金活用事業

県が取り組む施策【第4期】

1 次代へつなぐ森林づくり

- (1)貴重な森林の保全
- (2)環境林の整備
 - ア. 広葉樹林化の推進
 - イ. 花粉の少ない森づくり
 - ウ. 里山の整備

2 森林を守り育てる意識の醸成

- (1)森林環境教育の推進
- (2)県民参加の森づくり
- (3)木材利用の推進

私たちの税が森林のために活用されているんだね!



※公募事業は2024(令和6)年度で終了しました。

紀の国森づくり基金活用事業の紹介

県内の森林が直面する課題に沿った事業を実施しています。

- [第1期] 2007(平成19)～2011(平成23)年度
- [第2期] 2012(平成24)～2016(平成28)年度
- [第3期] 2017(平成29)～2021(令和3)年度
- [第4期] 2022(令和4)～**実施中**～2026(令和8)年度

紀の国の森を守る、
大切な取り組みを紹介するよ



ふるさと再生の森

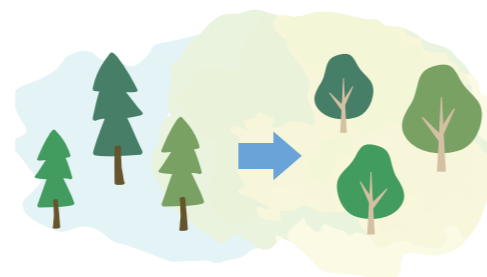


広葉樹植栽地

人工林の広葉樹林化

生育不良のスギ・ヒノキ林や風倒木被害の森林を広葉樹林へ転換し、森林の公益的機能の高度発揮を目指す

補助対象：森林所有者、林業事業者等
補助対象経費：広葉樹等の植栽苗木に要する経費等(定額)



竹林対策

放置され、荒廃が進んだ竹林を整備し、本来の森林へと再生を促す

補助対象：市町村、林業事業者等
補助対象経費：竹林の伐採、薬剤散布及び広葉樹の植栽に要する経費等(定額)



放置された竹林

森林被害調査

シカによる森林の被害状況やシカの生息密度を調査し、野生鳥獣と共存できる総合的な保護管理方法などの検討を行う



針広混交林への誘導実験

ごまさんふれあい再生の森

貴重なブナ林を主体とする護摩壇山の針広混交林化の実施及び森林体験学習を行う

護摩壇山森林公園で
自然を楽しむことができるよ



ニホンジカの群れ

郷土樹種の育成

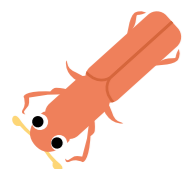
ウバメガシなど、和歌山の郷土樹種を育成し、苗木を無償で配布し森林づくりを支援する

補助対象：県民等(苗木無償配布)



ウバメガシの苗木





森林景観づくり



カシノナガキクイムシによる被害

健全な里山づくり

景観の悪化や倒木の原因となる里山での森林病虫害の拡大を防止する

補助対象：市町村、森林所有者、林業事業者等
補助対象経費：森林病虫害まん延防止のための伐採、粘着シートの設置及び薬剤樹幹注入に要する経費等(定額)

県民参加の森づくり

地域に応じた森づくりの実践のため県民が参加して行う森林整備を支援する

補助対象：市町村、県内に事務所を有する団体等
補助対象経費：植樹の指導及び森林整備委託、植栽に要する経費等(自己負担の10/10以内)



地域住民による植栽活動

未来を彩る花の森づくり

県内外から多くの人を訪れる“未来の景観資産”となる花の名所づくりへの取り組みに支援する

補助対象：県内に事業所を有する法人、その他団体
補助対象経費：植樹に必要な用具器具・苗木に要する資材費及び整地・歩道整備に要する工事請負費等(自己負担分の10/10以内)



ヤマザクラの植栽

花粉症対策



花粉症対策母樹園整備

花粉の少ない苗木の供給拡大を図るため、効率的な種子生産可能な採種園を整備する



ビニールハウス型採種園



花粉が少なくなるね!



花粉の少ない苗木植栽推進・獣害被害地補植推進

花粉発生量の抑制をするため、発生源のスギ・ヒノキの伐採加速化、花粉の少ない苗木への植え替えを支援する

補助対象：森林所有者、林業事業者等
補助対象経費：花粉症対策苗木の植栽に要する経費等(定額)



花粉の少ない苗木植替えイメージ





紀の国緑育推進

緑育推進

こどもから大人まで森林体験などを通じて森林への意識を醸成する取り組みを支援する

補助対象: 学校、市町村、団体等
補助対象経費: 森林体験・森林学習における指導委託、車両及び会場の借り上げに要する使用・賃借料及び木工用の材料に要する経費等(10/10以内)



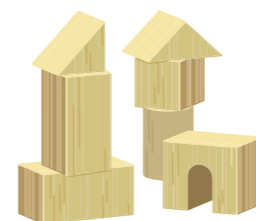
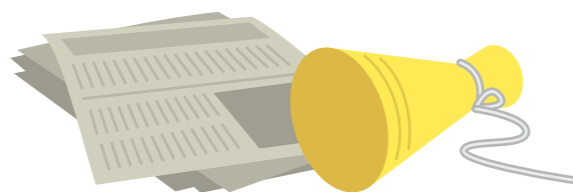
間伐体験

普及啓発促進

5月22日を「わかやま森林と樹木の日」と定め、記念式典を開催するなど、森の役割や大切さを広く伝え、県民の理解と関心を高める取組を行う



森林と樹木の日記念式典



紀州材魅力発信

紀州材公共施設木造木質化モデル

紀州材により木造木質化されたモデル的な公共施設を増やすことで、木材の良さをPRし、森林保全意識を高める

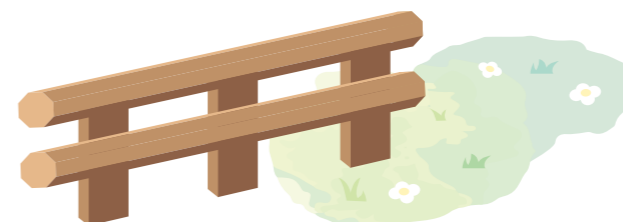
補助対象: 市町村
補助対象経費: モデル的な公共施設の木造化、木質化及び木製品整備に要する経費等(自己負担分の1/2以内)



保育所での活用例(串本町)

木の良さPR

木製ガードレールを観光客の多い県道沿いに設置して、木の良さをPRし、環境保全や地場産業の活性化を図る



木製ガードレール(白浜町)

第49回全国育樹祭の開催



開催場所等
 詳しくは
 下記HPから▼



お手入れ行事

令和8年11月7日(土) 新庄総合公園(田辺市)

式典行事

令和8年11月8日(日) 白浜会館(白浜町)

併催行事
 記念行事

- 育林交流集会 令和8年11月7日(土)
- 全国緑の少年団活動発表大会 令和8年11月7日(土)
- 森林・林業・環境機械展示実演会 令和8年11月8日(日)～9日(月)

●全国育樹祭とは?

継続して森を守り育てることの大切さを普及啓発するため、毎年秋季に行われている全国行事です。平成23年の全国植樹祭において当時の天皇皇后両陛下がお手植えされた樹木を皇族殿下がお手入れされるお手入れ行事や、緑化功労者等の表彰・アトラクションなどを実施する式典行事等が行われます。



【第48回全国育樹祭宮城県大会の様子】



▲お手入れ行事



▲式典行事



▲最新情報は公式SNSをチェック!▲

森林公的管理



ブナの大木(護摩壇山)



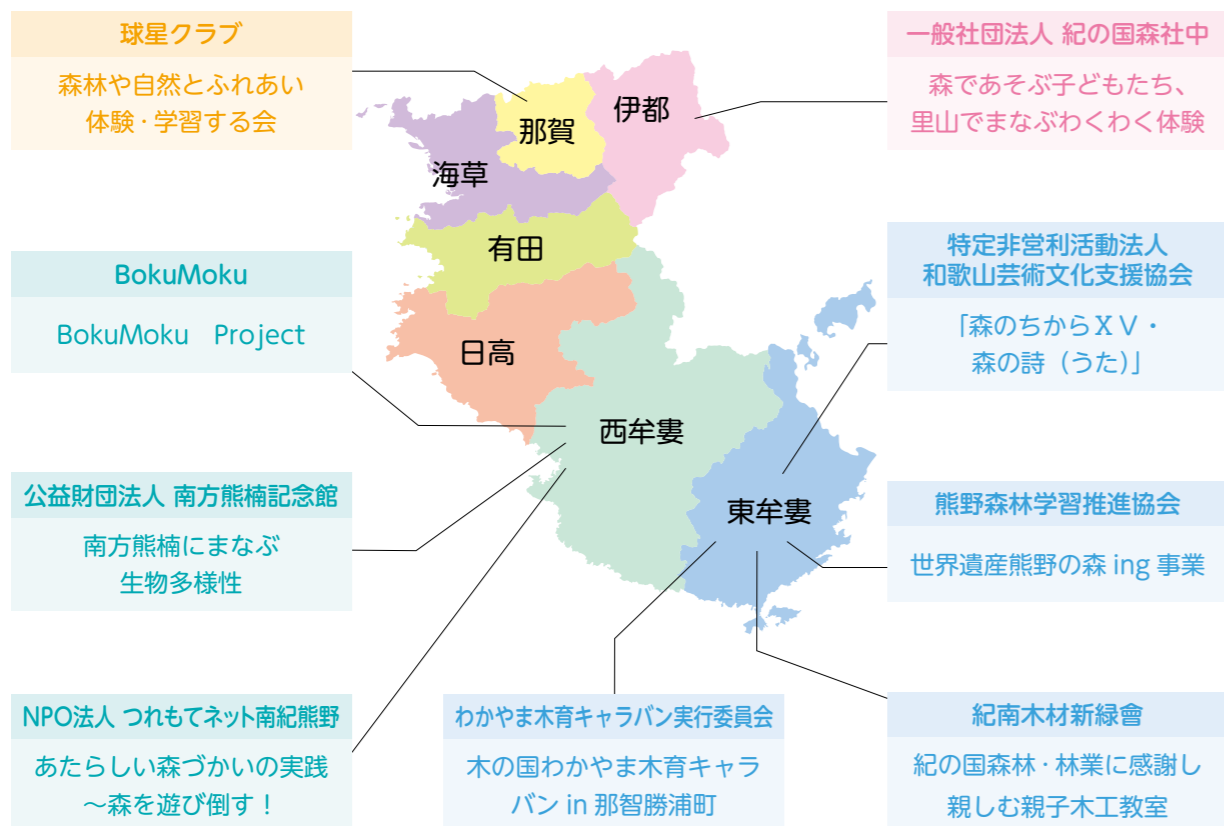
貴重な自然生態系を持つ森林などを県民共有の財産として保全するため公有林化する

補助対象：市町村
補助対象経費：貴重な自然生態系を持つ森林等の購入に要する経費（自己負担分の10/10以内）

公募事業

令和6年度で
終了しました

県民が自ら企画・実施する、森林を守り育てる活動や森林への理解が深まる活動に対して支援を行う
令和6年度実施団体



人工林の広葉樹林化

実施箇所	令和4年度	令和5年度	令和6年度	合計
海草振興局管内	0.27 ha	0.14 ha		0.41 ha
那賀振興局管内		0.82 ha	0.10 ha	0.92 ha
伊都振興局管内	0.90 ha	0.68 ha	0.28 ha	1.86 ha
有田振興局管内	1.77 ha	4.49 ha	5.28 ha	11.54 ha
日高振興局管内	0.18 ha	0.74 ha		0.92 ha
西牟婁振興局管内	16.03 ha	20.81 ha	15.59 ha	52.43 ha
東牟婁振興局管内	10.45 ha	11.73 ha	10.26 ha	32.44 ha
合計	29.60 ha	39.41 ha	31.51 ha	100.52 ha

健全な里山づくり

実施箇所	平成25年度～平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	合計
海草振興局管内	117.36 m ²	59.59 m ²	52.85 m ²	64.64 m ²	28.87 m ²	12.72 m ²	-	336.03 m ²
那賀振興局管内	3.27 m ²	9.48 m ²		10.54 m ²	24.80 m ²	3.73 m ²	10.79 m ²	62.61 m ²
伊都振興局管内	115.50 m ²		9.77 m ²	41.47 m ²	81.88 m ²	46.33 m ²	47.87 m ²	342.82 m ²
有田振興局管内	72.59 m ²	52.00 m ²	140.64 m ²	68.29 m ²	45.52 m ²	18.84 m ²	19.74 m ²	417.62 m ²
日高振興局管内	1053.41 m ²	88.50 m ²					-	1141.91 m ²
西牟婁振興局管内	328.13 m ²	18.09 m ²	2.27 m ²				-	348.49 m ²
東牟婁振興局管内	50.00 m ²				29.96 m ²		-	79.96 m ²
合計	1740.26 m ²	227.66 m ²	205.53 m ²	184.94 m ²	211.03 m ²	81.62 m ²	78.40 m ²	2729.44 m ²

上記のほか、粘着シートの設置、樹幹注入を行っています。

市町村民の森

市町村	平成21年度～平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	合計
和歌山市	20.85 ha	0.30 ha	0.30 ha	0.23 ha	0.19 ha	0.23 ha	0.25 ha	22.35 ha
海南市	1.60 ha							1.60 ha
紀美野町	0.60 ha							0.60 ha
紀の川市	1.50 ha	0.30 ha	0.30 ha	0.30 ha	0.30 ha			2.70 ha
岩出市	0.56 ha							0.56 ha
橋本市	14.92 ha	1.50 ha	1.50 ha	1.50 ha	1.50 ha	1.50 ha	1.50 ha	23.92 ha
かつらぎ町	0.66 ha							0.66 ha
九度山町	13.34 ha				0.42 ha	0.42 ha	0.42 ha	14.60 ha
高野町	0.50 ha						0.28 ha	0.78 ha
有田市	0.06 ha				0.02 ha			0.08 ha
湯浅町	0.07 ha							0.07 ha
広川町	0.64 ha							0.64 ha
有田川町	1.26 ha							1.26 ha
御坊市	0.12 ha							0.12 ha
美浜町	88.19 ha	24.62 ha	24.36 ha	24.10 ha	24.38 ha	24.54 ha	22.64 ha	232.83 ha
日高町	3.50 ha							3.50 ha
由良町	0.26 ha							0.26 ha
印南町	3.52 ha	0.64 ha	0.64 ha	0.94 ha	0.84 ha	1.83 ha	0.84 ha	9.25 ha
みなべ町	0.29 ha							0.29 ha
日高川町	1.30 ha		1.16 ha	5.84 ha	1.61 ha	0.84 ha	0.62 ha	11.37 ha
田辺市	2.79 ha	遊歩道の整備	0.33 ha	0.07 ha	0.81 ha			4.00 ha
白浜町	3.00 ha							3.00 ha
上富田町	12.91 ha	3.22 ha	3.22 ha	3.22 ha	3.22 ha	1.97 ha		27.76 ha
すさみ町	2.00 ha							2.00 ha
新宮市	0.70 ha							0.70 ha
那智勝浦町	0.78 ha							0.78 ha
太地町	0.11 ha							0.11 ha
古座川町	6.70 ha							6.70 ha
北山村	1.20 ha							1.20 ha
串本町	0.30 ha							0.30 ha
合計	184.23 ha	30.58 ha	31.81 ha	36.20 ha	33.29 ha	31.33 ha	26.55 ha	373.99 ha

竹林対策

実施箇所	平成24年度～平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	合計
海草振興局管内	11.81 ha	1.30 ha	0.62 ha	0.46 ha	1.66 ha	1.71 ha	2.17 ha	19.73 ha
伊都振興局管内	13.06 ha	2.20 ha	0.93 ha	0.99 ha	1.85 ha	3.08 ha	4.35 ha	26.46 ha
有田振興局管内		-	-	-	-	0.10 ha	0.10 ha	0.20 ha
日高振興局管内	3.37 ha	0.69 ha	0.71 ha	0.29 ha	0.35 ha	0.25 ha	0.32 ha	5.98 ha
西牟婁振興局管内	0.60 ha	0.15 ha	-	-	-	-	-	0.75 ha
合計	28.84 ha	4.34 ha	2.26 ha	1.74 ha	3.86 ha	5.14 ha	6.94 ha	53.12 ha

緑育推進

市町村	平成19年度～平成30年度		令和元年度		令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度		合計	
	実施校数	参加児童数	実施校数	参加児童数	実施校数	参加児童数	実施校数	参加児童数	実施校数	参加児童数	実施校数	参加児童数	実施校数	参加児童数	実施校数	参加児童数
和歌山市	277校	17,685人	44校	2,430人	42校	2,355人	46校	2,548人	47校	2,589人	48校	2,622人	49校	2,608人	553校	32,837人
海南市	1校	38人													1校	38人
紀美野町	14校	558人	1校	34人	1校	26人	2校	49人	1校	30人	1校	39人	2校	42人	22校	778人
紀の川市	68校	2,183人	6校	97人	2校	50人	6校	184人	6校	168人	6校	178人	4校	167人	98校	3,027人
岩出市	60校	5,953人	6校	504人	6校	487人	6校	530人	6校	491人	6校	483人	6校	483人	96校	8,931人
橋本市	44校	2,268人	10校	511人	12校	546人	10校	469人	12校	538人	13校	447人	13校	435人	114校	5,214人
かつらぎ町	43校	1,130人	4校	117人	4校	117人	5校	113人	4校	123人	4校	125人	4校	112人	68校	1,837人
九度山町	25校	459人	2校	69人			1校	54人	1校	23人	1校	16人	1校	18人	31校	639人
高野町	11校	411人	1校	57人	1校	71人	1校	67人	1校	96人	1校	77人	1校	74人	17校	853人
有田市	50校	2,755人	6校	206人	7校	203人	6校	213人	6校	227人	6校	214人	5校	166人	86校	3,984人
湯浅町	36校	1,110人	3校	28人	3校	19人	3校	25人	3校	25人	4校	80人	4校	87人	56校	1,374人
広川町	14校	374人													14校	374人
有田川町	45校	1,039人	5校	104人	5校	112人	5校	79人	5校	65人	3校	50人	7校	99人	75校	1,548人
御坊市	11校	440人	2校	78人	1校	49人	1校	63人	1校	48人	1校	73人	4校	163人	21校	914人
美浜町	11校	425人	2校	71人	2校	87人	1校	42人	1校	45人	1校	33人	1校	47人	19校	750人
日高町							1校	49人	1校	49人	1校	53人			3校	151人
由良町	21校	578人	3校	70人			3校	57人	3校	54人	1校	33人	1校	25人	32校	817人
印南町	15校	338人	3校	112人	3校	95人	3校	86人	5校	128人	5校	133人	7校	151人	41校	1,043人
みなべ町	24校	1,117人	2校	80人	1校	16人	3校	73人	4校	96人	4校	136人	4校	132人	42校	1,650人
日高川町	41校	737人	6校	89人	5校	70人	5校	77人	5校	71人	6校	76人	6校	122人	74校	1,242人
田辺市	87校	2,465人	11校	307人	10校	171人	10校	205人	12校	231人	12校	288人	13校	225人	155校	3,892人
白浜町	21校	628人	2校	72人	2校	67人	1校	13人	1校	14人	1校	17人	1校	26人	29校	837人
上富田町	22校	864人	2校	59人	2校	55人	2校	53人	1校	37人	1校	30人	1校	17人	31校	1,115人
すさみ町	1校	14人													1校	14人
新宮市	7校	149人	2校	66人	2校	58人	3校	97人	2校	48人	2校	68人	7校	262人	25校	748人
古座川町							1校	10人	1校	10人	1校	16人	1校	8人	4校	44人
串本町	47校	757人	4校	43人	3校	34人	6校	62人	4校	63人	5校	58人	4校	40人	73校	1,057人
合計	996校	44,475人	127校	5,204人	114校	4,688人	131校	5,218人	133校	5,269人	134校	5,345人	146校	5,509人	1,781校	75,708人

森林公的管理

年度	箇所	市町村	購入者	面積
平成21年度	大塔山周辺の森林	古座川町	古座川町	約 404 ha
平成23年度	小森川周辺の森林	古座川町	古座川町	約 191 ha
平成24年度	有田川周辺の森林	串本町	串本町	約 38 ha
平成28年度	口和深周辺の森林	すさみ町	すさみ町	約 3 ha
平成29年度	護摩壇山周辺の森林	田辺市・有田川町	和歌山県	約 16 ha
	松根周辺の森林	古座川町	古座川町	約 32 ha
令和元年度	榎山周辺の森林	古座川町	和歌山県	約 335 ha
令和2年度	中崎周辺の森林	古座川町	和歌山県	約 103 ha
令和5年度	小森川周辺の山林	古座川町	和歌山県	約 56 ha
合計				約 1,178 ha

わかやま森林と樹木の日 過去の開催地

年度	開催地	
平成24年度	田辺市	新庄総合公園
平成25年度	和歌山市	四季の郷公園
平成26年度	日高川町	かわべ天文公園
平成27年度	岩出市	緑花センター
平成28年度	北山村	おくとろ公園
平成29年度	かつらぎ町	花園新子森林公園
平成30年度	和歌山市	瀬戸内海国立公園
令和元年度	白浜町	平草原公園
令和2,3年度	新型コロナウイルス感染症のため中止	
令和4年度	美浜町	煙樹海岸
令和5年度	有田川町	手水池の畔
令和6年度	紀の川市	ハイランドパーク粉河
令和7年度	新宮市	熊野川ドーム

木の良さPR

実施箇所	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	合計
西牟婁振興局管内	246 m	238 m	368 m	294 m	1,146 m

紀州材公共施設木造木質化モデル

市町村	令和4年度	令和5年度	令和6年度	合計
和歌山市			2.7 m ²	2.7 m ²
海南市		11.4 m ²	13.7 m ²	25.1 m ²
紀美野町			2.1 m ²	2.1 m ²
高野町	145.5 m ²			145.5 m ²
有田市	5.2 m ²	5.6 m ²		10.8 m ²
広川町	42.3 m ²	237.2 m ²		279.5 m ²
御坊市		13.7 m ²		13.7 m ²
白浜町			5.1 m ²	5.1 m ²
太地町		8.1 m ²		8.1 m ²
北山村		1.0 m ²	11.0 m ²	12.0 m ²
串本町	144.6 m ²	13.3 m ²	59.2 m ²	217.1 m ²
合計	337.6 m ²	290.3 m ²	93.8 m ²	721.7 m ²

数値は紀州材使用量を示しています。

令和6年度公募事業の実績

実施箇所	実施団体	実施事業名
那賀振興局	球星クラブ	森林や自然とふれあい体験・学習する会
伊都振興局	一般社団法人 紀の国森社中	自然体験は総合学習のまなびの場!自然をツールに広がるコミュニケーションを情報発信!
西牟婁振興局	BokuMoku	BokuMoku Project
	公益財団法人 南方熊楠記念館	南方熊楠にまなぶ生物多様性
	NPO 法人 つれもてネット南紀熊野	あたらしい森づくりの実践～森を遊び倒す!
東牟婁振興局	わかやま木育キャラバン実行委員会	木の国わかやま木育キャラバン in 那智勝浦町
	紀南木材新緑會	紀の国森林・林業に感謝し親しみ親子木工教室
	熊野森林学習推進協会	世界遺産熊野の森 ing 事業
	特定非営利活動法人 和歌山芸術文化支援協会	「森のちからX V・森の詩 (うた)」

公募事業

	平成19年度～平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	合計
実施件数	434件	17件	9件	9件	10件	8件	9件	496件
参加者数	77,975人	3,986人	1,417人	1,675人	2,871人	3,811人	3,806人	95,541人